

2年3組 授業実践報告

教科：国語 単元 きつねのおきゃくさま

授業のねらい： オオカミと戦っている時のきつねの気持ちを考えて、グループで意見交換（分かち合いタイムの設定）をすることで、自分の意見と友達の見解を比べながら、さらに考えを深めたり広げたりすることができるようにする。

活動の様子：

「ぼくは、ひよことあひるとうさぎをぜったいに守りたいと思ったよ。神様みたいなおにちゃんって言われたいから。」
「わたしは、オオカミにとらせるもんか！！って思ったよ。」



<分かち合いタイム グループトークの様子>

「がおー、くってやる～」
「ひよこたちを守って幸せにしたい！！負けたらひよこたちは食べられて、おれが死んだらひよこたちが悲しむよ・・・。」



<確認タイム 寸劇をしている様子>

授業の振り返り：

分かち合いタイムでは、自分の考えたきつねの気持ちをお互いに発表し合い、違う意見をさらにメモすることができた。また、役に成り切って気持ちや台詞を発表することができた。今後の自分のめあてとして「もっと役に成り切って発表したい。」「自分の考えと友達のことを比べながら聞きたい。」「考えを比べて自分の意見を友達につたえたい。」など振り返ることができた。